

自分の夢へ向かって

#短大生のリアルライフ

足立 華乃子さん

聖徳大学短期大学部 保育科第一部 2年

保育者になりたい！

私が将来、保育に携わる仕事に就きたいと思ったキッカケは、中学生の時の職場体験です。保育所に行き、その時に会った子どもたちの笑顔をずっと見ていたと思いました。また、その時の様子を見ていた中学校の先生が「あなたは保育士に向いているかも」と言ってくださったので、その一言から保育関係の仕事に興味をもち始めました。

聖徳大学短期大学部の魅力

保育関係が学べる短期大学を調べていたら聖徳大学短期大学部を見つけました。他学に比べ実習以外にも地域貢献活動で子ども達や保護者の皆さんと交流を行いながら、実践力を経験的に身に付けていくことで、保育の専門性を高めることができます。

また、クラス制なので、友達ができやすく、悩みなどがあると担任の先生に気軽に相談ができ、就職活動についても、キャリア支援課に行けば、一人ひとりにきめ細かくサポート、アドバイスをいただけるので、とてもありがたいです。



聖徳大学短期大学部

開設年度	1965（昭和40）年度
所在地	千葉県松戸市
建学の精神	「和」の精神
設置学科 (2021年度)	保育科、総合文化学科

入学してからの自分自身の変化

私はこれまで積極的に何かに対して挑戦することをしてきませんでした。短期大学入学時に新型コロナウイルスの感染が拡大し、通学できない日々が続きました。学校に通えるようになってから、少しでも短期大学生としての思い出を作ろうと、委員会やボランティア活動に積極的に参加しています。

委員会活動はこれからですが、卒業アルバムの制作を担当するアルバム委員になりました。ボランティア活動では、「まつどソング研究グループ」で子どもたちに松戸の良さを知ってもらい活動をしています。先輩たちは、ふるさとソング「まつどでかくれんぼ」や「かくれんぼかめさんのえかきうた」という絵描き歌を制作し、地域のお祭りや保育施設で活動しました。今はコロナ禍で外に出ることが難しいので、私たちは家でも運動ができるような幼児向けの体操や、室内で遊べるすごろくを作っています。今後も、色々なことに挑戦していきたいと思っています。

これまでのキャンパスライフの中で一番印象に残っているエピソード

附属幼稚園で、一日の保育の中の一部だけを実習する部分実習として、絵本の読み聞かせを行いました。子どもたちにとって、どのように接したら絵本に親しみを感じてもらえるのか、コミュニケーションを取るためにどのような声かけをしたらよいか、先生に指導案を見もらいながら、アドバイスをいただきました。家では、本番と同じように、目の前に子どもたちがいることを想像しながら、何度も声に出して練習をしました。たくさん練習をしたおかげで、本番では子どもたちも真剣に聞いてくれて、無事に成功することができました。短い時間でしたが、初めての経験だったのでとても印象に残っています。

コロナ禍での学生生活に苦勞したこと

オンライン授業が中心になり、パソコン操作になれていない私にとって、画面ごとに授業を受けることはとても大変でした。長時間パソコンの画面を見ていると、集中力が続かないことが多々あり、とても苦勞しました。今は週2日の対面授業が楽しみです。



夢に向かって今、頑張っていること

将来は、子どもの成長を楽しめる、深い愛情をもった保育者になりたいです。少しの変化にも気づいてあげられるように子ども達と積極的に関わって、コミュニケーション力を身につけたいと思っています。

また、保育者にとって必要となる、弾き歌いや幼児の歌のレパートリーを増やすために毎日ピアノの練習に励んでいます。将来、私の演奏するピアノに合わせて子供たちが歌ってくれることが夢の一つなので、日々練習を頑張っています。





聖徳大学短期大学部 保育科

学びの3ポイント



「社会とつながる力」を身につけよう。

地域の保育現場で体験的に学び、社会で必要とされる力を養います。

実習以外で子どもや保護者とふれあいながら、地域貢献活動で実践力を養えるのが本学科の特色です。子育て中の保護者の気持ちを感じ取り、地域で必要とされる保育を体験的に学びます。また、チームで共に働く力も養います。授業で学んだ理論と実践を結びつけ、総合的な保育力を高めます。



「現場で生きる保育力」を身につけよう。

子どもを楽しませながら育むための技術と表現方法を伝統の授業で学びます。

「保育の聖徳®」の伝統ある授業と、その学びを活かした実習で、保育者としてすぐに活躍できる確かな実践力を身につけます。各分野の高い専門性をもつ専任教員が少人数制で授業を行います。

子どもの想像力を引き出す技術や表現力を養いながら、個性や得意分野を伸ばしましょう。



「豊かな感性と品格」を磨こう。

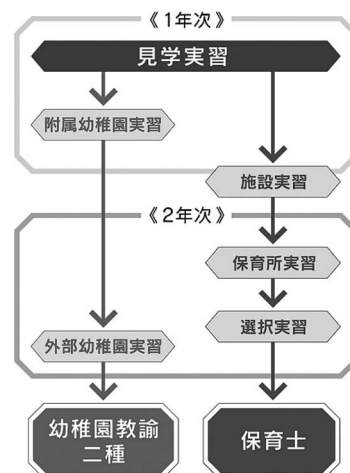
保育者として、自立した社会人として、心豊かで信頼される女性を目指します。

保育者としての専門性を高めると同時に、社会人として自律し、信頼される女性を目指すことも大切と考えます。思いやりの心で接する礼法の学びや、一流の芸術に触れ、学外研修で見聞するかけがえのない体験は、人間性を育み、生涯にわたりあなたを支える力となるでしょう。

2年間でW取得できます！

全員が附属幼稚園で実習を体験し、
保育の基礎が学べます

4つの附属幼稚園で、すべての実習のスタートである「見学実習」と、実習の基礎力を身につける「附属幼稚園実習」を行うプログラムになっています。これによって無理なく実践力を身につけ外部の実習に行くことができます。



一人ひとりの志望と適性を見極め全面サポート！

聖徳大学短期大学部の保育士、幼稚園教員の採用者数は全国トップクラス。

これら成果の一端を支えるのが、就職活動をきめ細かくサポートするキャリア支援課です。

- 学生全員との個別面談を実施し、進路希望の把握と就職活動の不安をフォローします
- クラス担任と連携し、就職内定が決まるまで全学を挙げて支援します
- ワンランクアップのキャリアを歩みたい学生向けに「シュエカツ特別講座」など充実した講義を開催しています

進学 一学びをふかめる一

専攻科 医療保育専攻 (1年課程)

医療保育専攻は短期大学を卒業した人、またはそれと同等以上の学力があると認められた人が、医療保育の専門分野を深めることを目的とした学びの場です。

入院中や退院後の適切な保育や、病(後)児保育について学びます。子どもや家族の生活の質の向上を目指し、保育知識と共に医療や看護の知識をもった「医療保育のプロ」を育成します。



専攻科サイト



模擬保育



研究発表

主な科目

- 医療保育実習(病院実習)
- 保育看護
- 病児保育研究
- 療養保育研究
- 小児医学研究
- カウンセリング研究

●聖徳大学短期大学部WEBサイトより編集

自分が主人公の人生をデザイン中!

#短大生のリアルライフ

山下 百恵さん

大阪城南女子短期大学 現代生活学科
ライフデザインコース 2年



将来の夢を見つけるために

高校生の時には自分が将来どのような道を進みたいのか、具体的な「将来の夢」というものが定まっていませんでした。そこで2年間の短大生活の中で、様々な分野の授業を受けることで、可能性を広げ、じっくりとやりたいことを見つけていきたいと思いました。

大阪城南女子短期大学の現代生活学科のライフデザインコースでは、図書館司書・ビジネス実践・文学教養といった様々な分野の授業を選択することができます。ドローンやヨガなどの面白い授業があるのも魅力です。

卒業後、職業人として活躍できる基礎資格を積極的に取得しようと思いました。

大阪城南女子短期大学

開設年度	1966(昭和41)年度
所在地	大阪府大阪市
建学の精神	自主自律 清和気品
設置学科 (2021年度)	現代生活学科、総合保育学科

「科目名：商品開発」

「商品開発」という授業の中で、企業の方と一緒に大阪の特産品の一つでもある岸和田産の人参『彩誉-あやほまれ-』を使って「ジェラート」の商品開発を行いました。『彩誉』は鮮やかな濃紅色で、人参特有のクセがなく、生で食べても甘くて美味しいのが特徴の野菜です。ジェラートはアイスクリームに比べ密度が濃く、味にコクがある氷菓で、『彩誉』を使って、人参が苦手な人でも食べやすいように、リンゴやオレンジ、パイナップル、豆乳などを組み合わせ、まろやかに仕上げていきました。人参の風味が無くならないようにバランスにこだわるなど、普段の授業で学んだことや身につけたことが次々と繋がっていくことが楽しく、短大に入学してからの成長が実感できました。

産業交流フェアなど地域で販売されます。企業の方とのやり取りは、実際に社会に出てからも役立つ貴重な経験となりました。

インターンシップに参加して

本学には、「城南短大にしかないインターンシップがあなたを社会で活躍できる女性へと成長させます！」と謳われる独自のインターンシップがあります。

私も友人と一緒に1週間、泊まり込みで、兵庫県に所在する大自然の冒険テーマパークでのインターンシップに参加しました。園内のスタッフとして、動物園での接客やアトラクションの案内などの仕事をしました。自分の経験を活かして、お客様に積極的に話しかけていくと笑顔で返してくれるのがとても嬉しかったです。

施設の種類によって、積極性や素早さ、丁寧さなどその場によって求められるものが異なり、対応の難しさを感じた場面もありましたが、どんな仕事でも、まず真摯に向き合うことを意識しながら励むことが何より大切だということを実感しました。

コロナ禍での短大生活

私が入学した当初から、新型コロナウイルス感染が拡大し、思い描いていた学生生活とは異なる環境となってしまいました。私は「学友会」という、本来であれば、学園祭などの学園内の行事を企画・運営する組織に所属しましたが、コロナの影響により、様々な行事が軒並み中止になりました。学友会の仲間と学園祭の実施に向けて意見を出し合いながら、企画を進めていましたので、とても悔しい気持ちでいっぱいになりました。

未だコロナ禍にありますが、卒業までの残された時間に学生生活の思い出として一生心に残るような企画を考え実行したいと思っています。



就職活動に向けて

1年生の後期に「キャリアデザイン演習」という必修科目の授業で、就職活動の始め方や企業研究の仕方などを学び、2年生の前期には「進路指導」という授業で履歴書の書き方や面接練習も行いました。

これらの授業の内容やインターンシップなどを通して、働くうえで大切なことや接客の基本など、多くのことを学びました。今、就職活動を進める中で、これらの経験を踏まえ、仕事の内容よりも、一緒に働く仲間や環境が重要だと感じています。やりがいのある職場で周りの人と助け合いながら、自分らしく長く働ける会社に就職したいと考えています。

大阪城南女子短期大学を選んで良かった！

授業の課題で、時間をかけてこだわって作った資料を先生に見てもらった際に、その努力を認めて褒めてもらえました。点数だけではなく、心のこもった言葉で評価してもらえたのがとても嬉しかったです。また、諦めかけていたことを「あなたならできる！」と励まして、背中を押してもらいました。困ったときやアドバイスが欲しい時、先生に相談をすれば必ず助けてくれます。その信頼感はとても大きいです。だから自分も周りに困った人がいれば必ず助けるように心がけ、友人からも頼られる存在になったと感じています。一人ひとりに寄り添ってくれる先生方の存在は自分にとって心の支えでもあります。この短大に入学して本当に良かったなと実感しています。

城南女子ってどんなところ？

What jonanzyoshi

大阪城南女子短期大学は仕事に生かせる知識や技術だけでなく
現場経験や授業を通じて「社会人としての自信」が身につく短大です。



新入生キャンプで

大学生活に
すぐになじめる



インターンシップで

しっかりと授業と現場が
結びつく



安心の学生生活を

過ごすために
アドバイス



就職率100%

「就職の城南」で
憧れを形に

大阪城南女子短期大学

現代生活学科

ライフデザインコース

学科の特色

社会人として必要なチカラはもちろん、社会で楽しく活躍するためのコミュニケーションやプレゼンテーション能力を育成。考えるチカラと伝えるチカラを身につけます。

学びの特長 1

興味にあわせて選べる3エリア

取りたい資格や興味のある分野にあわせて、学びの内容を自由に選べる3エリア制。幅広いジャンルの学びのなかに、夢中になれるものがきっとあるはずです。

学びの特長 2

想いが伝わる！聞くとスゴイ！

自分の想いが伝わると相手とのコミュニケーションが楽しくなって、自分の世界が広がっていきます。「伝える」大切を知り、「伝わる」技術を磨いていきましょう。

学びの特長 3

自分の「スキ」や「想い」が商品になって世界へ！？

企業とコラボレートした商品開発ができる、短期大学としてはめずらしい取り組みを実施。企業の方とのやり取りは、社会に出てからも役立つ貴重な経験となります。

●大阪城南女子短期大学WEBサイトより編集

学んで、作って、食べて、 毎日がスキルアップ！

#短大生のリアルライフ

石津 紫央花さん

仁愛女子短期大学 生活科学学科食物栄養専攻 2年

栄養士資格取得を目指して

高校生の頃から、将来は食品関係の仕事に就きたいと思っていました。特に、商品開発や調理に関わる仕事がしたかったので、そのためには、栄養士の資格が必要だと考え、地元福井県で唯一の短期大学である仁愛女子短期大学の食物栄養専攻で栄養士資格を取得しようと考え志望しました。



授業を通じて生まれた絆

授業では調理学実習などのグループワークが多いので、同級生たちと話す機会が多く、友達がたくさんできました。調理学実習では限られた時間で仲間と協力して料理を作るので、作業を分担するなどのチームワークがとても大事です。円滑に進めるために、常に仲間の意見に耳を傾け、チーム内でコミュニケーションを取りながら取り組んでいます。授業を通じて仲良くなった友達とは、休日に一緒にイチゴ狩りに出かけるなど、よく遊んでいます。栄養士資格を取りたいという同じ目標をもつ友達はかけがえのない存在です。

仁愛女子短期大学

開設年度	1965（昭和40）年度
所在地	福井県福井市
建学の精神	仁愛兼済
設置学科 （2021年度）	生活科学学科 生活情報デザイン専攻、 食物栄養専攻、幼児教育学科

一番印象に残っている実習

—福井県の郷土料理—

2年間で合計60回も行う調理学実習では様々な料理やお菓子を作っています。その中で特に印象に残っているのが、福井県の郷土料理について、チームの仲間と一緒に調べ、実際に「ソースかつ丼」や「芋あべかわ」、「里芋のころ煮」などの料理を実際に作ったことです。地元、福井の郷土料理について深く知ることができ、貴重な経験になりました。



大量調理での失敗

給食管理実習の授業では、献立作成、栄養価や食材の価格の計算、大量調理などを通して給食の運営に携わる栄養士のあり方を学んでいます。その中で、約100人分の大量調理を行った際に、仲間と考えた献立の中で私はミルク餅を担当したのですが、片栗粉と牛乳を混ぜる作業をしていたら、片栗粉がダマダマになってしまい大失敗！自分のせいで100人にミルク餅が提供できないかもしれないと思い、とても焦りました。作り直す材料も時間もなかったため、ダマダマになってしまったその生地をフードプロセッサーで粉々にすることでなんとか時間内に完成させました。結果的に、提供時間にも間に合い、味も問題なかったようなのでホッとしました。咄嗟に機転を利かせて事なきを得ましたが、大量調理の難しさとプレッシャーを実感しました。

短大に入学して身につけたもの

調理学実習で様々な料理を作り、その都度起こるアクシデントに対応する中で、私自身それまではできていなかった細かい気配りができるようになりました。調理学実習や実験などは、時間が限られた中で作業するので、どのように工夫し分担を決めて動けば効率が良くなるのかということを、常に意識して動くことができるようになりました。



コロナ禍でのオンライン授業

コロナ禍でのオンデマンド型のオンライン授業には未だに慣れないことも多く、苦労しています。対面での授業と違い、その場ですぐに先生に質問ができないことや、自宅での視聴となるとついだらけてしまうことがあり、苦労しました。自分で授業を受ける時間を決めて、集中して視聴することを心がけるようにしました。

授業の課題で分からないことがあった際には、短大のオンライン学習システム上で先生に質問を送りしっかり理解できるまで質問するよう努めました。このシステムでは、他の学生が先生に質問した内容も見ることができるので、自分も聞きたかったことや逆に自分では思いつかなかった疑問などに触れることができ、理解を深めるのに便利な機能だと思いました。

仁愛女子短期大学

生活科学学科食物栄養専攻

学びの特徴

育成する人物像

「美味しい」だけで終わらない、
栄養と健康を考えられる栄養士。

栄養士の基礎を築く
講義と体験の連動

「栄養」と「健康」の知識・技術 +

「コミュニケーション力」を身につける学び

講義と実験・実習の連動で、学習内容を自分のものにする。



講義を通じて食と栄養についての知識を
習得します。

講義と実験・実習の例

解剖生理学



解剖生理学実験

食品衛生学



食品衛生学実験

給食管理



給食管理実習



講義で得た知識を実
験や実習といった体験
によってしっかり身に
つけます。



グループでの取り組みを通じて栄養士に必要な
コミュニケーション力を身につける。

カリキュラムのポイント

■卒業までに約 500 品を調理

調理関係の実習が多く、調理学実習や給食管理実習、食品加工実習など、さまざまな実習でつくる料理の種類は約 500 品。確かな調理技術と知識を身につけた栄養士をめざします。

■栄養の専門知識を学ぶ

基礎から応用、実践と体系的に学び、食品、栄養、健康における多種多様な情報を的確に取捨選択し、科学的な根拠に基づく分析と活用ができる力を身につけます。

学内外でのさまざまな取り組み

■実践力を高めるためのさまざまな取り組み

栄養士の現場を体験できる実習や学内外での独自の取り組みに加え、プラスアルファの力となる資格取得を推奨し、栄養士としての実践力をさらに高めます。

■栄養士の現場を知る

2 年次の 9 月に 10 日間、病院や保育所など、希望する施設で実習を行います。実習先が就職先となることもあり、就職活動の一端を担っています。また、これまで 2,000 名以上の栄養士免許取得者を輩出し、栄養士として多くの卒業生が活躍していますので、そうした卒業生を招いて特別授業を行い、栄養士の業務について理解を深めています。

■福井市との連携 「ベジ・ファースト」運動-

「ベジ・ファースト」とは、野菜から食べ始めるという食事法のこと。食べる順番を変えるだけで生活習慣病の予防効果があり、気軽に取り組める健康法です。食物栄養専攻では福井市と連携し、野菜を美味しく食べるためのメニューを考案してイベントで配付するなど、栄養に関する知識を活かして、ベジ・ファーストの PR 活動に取り組んでいます。

■フードスペシャリストの資格を取得できる

フードスペシャリストとは、食の本質が「美味しさ」「楽しさ」「おもてなし」にあることを学び、食に関する幅広い知識と技術を身につけた食の専門家であることを証明する資格です。食物栄養専攻では、「フードスペシャリスト論」や「フードコーディネート論」などのフードスペシャリスト資格取得のための授業を開講しています。

■実践力を高めるユニークな授業

「調理学実習 I」で実施している『お弁当コンテスト』では、学生がそれぞれ工夫を凝らして考案・調理したお弁当をみんなで評価します。その他の授業では、バイキングを行ったり、クリスマスやお祝いのためのメニューで食事をつくったりと、美味しさと楽しさを感じながら学べるような取り組みを設け、栄養士としての実践力を高めています。

●仁愛女子短期大学WEBサイトより編集